

2025年3月期第1四半期 決算補足説明資料

藤森工業株式会社

2024年8月7日

	ウェルネス事業	環境ソリューション事業	情報電子事業	産業インフラ事業
				
事業内容	製品とサービスを通じて身体と心の健康の実現を推進する事業	環境問題に向き合い、循環型社会に必要な価値を提供する事業	超スマート社会に必要な高機能部材を提供する事業	生活を支える産業インフラ強化への貢献と企画提案商品による価値提供を推進する事業
製品分野	医薬・医療関連	生活包装及び産業包装関連	ディスプレイ関連	建築資材関連
	バイオ関連	容器	電子部材関連	土木資材関連
主要製品	医薬・医療用包装材	粧業包装、つめかえ包装、食品包装	プロテクトフィルム	ビル用煙突、ボイドスラブ、空調用配管
	バイオ医薬品等製造用シングルユースバッグ	OA機器関連包装	剥離フィルム	トンネル用資材
	医療機器及び体外診断薬関連	プラスチック製液体容器（バッグインボックス）	情報記録用材	
			その他情報関連機器用材	プラスチック原料・商品及び関連機械

2024年度1Qは増収増益、 2024年度通期業績予想は、前年度比で増収増益と予想

(単位：百万円)

連結	2023年度 1 Q	2024年度 1 Q	前年同期比		2023年度 通期	2024年度通期 業績予想	前期比	
			増減	伸び率			増減	伸び率
売上高	31,893	38,469	6,575	20.6%	136,155	150,000	13,844	10.2%
営業利益	2,064	3,479	1,415	68.6%	8,344	10,500	2,155	25.8%
経常利益	2,201	3,771	1,570	71.3%	8,910	11,000	2,089	23.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,952	2,424	472	24.2%	4,532	6,700	2,167	47.8%

(単位：億円)

	2023年度 1Q		2024年度 1Q		増減	伸び率	2023年度 通期		2024年度 通期 業績予想		増減	伸び率
	売上高	318	100.0%	384			100.0%	65	20.6%	1,361		
売上高	318	100.0%	384	100.0%	65	20.6%	1,361	100.0%	1,500	100.0%	138	10.2%
ウェルネス	66	20.9%	66	17.4%	0	0.3%	260	19.2%	280	18.7%	19	7.3%
環境ソリューション	85	26.7%	87	22.7%	1	2.3%	334	24.6%	310	20.7%	△24	△7.4%
情報電子	88	27.6%	132	34.5%	44	50.6%	449	33.0%	547	36.5%	97	21.7%
産業インフラ	78	24.8%	97	25.4%	19	24.1%	316	23.2%	363	24.1%	46	14.7%
営業利益	20	6.5%	34	9.0%	14	68.6%	83	6.1%	105	7.0%	21	25.8%
ウェルネス	4	6.6%	2	3.9%	△1	△39.9%	8	3.2%	8	2.9%	-	-
環境ソリューション	5	6.6%	5	6.8%	0	6.1%	14	4.3%	14	4.5%	-	-
情報電子	1	1.3%	12	9.8%	11	1048.6%	30	6.7%	45	8.2%	14	49.1%
産業インフラ	9	12.0%	13	13.5%	3	39.2%	30	9.6%	38	10.5%	7	24.6%

(単位：億円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減 (23.1Q比)	2023年度 通期	2024年度 通期予想	増減 (’23年度比)
売上高	66	66	+0	260	280	+19
医薬・医療関連	61	59	△1	234	246	+12
バイオ関連	5	7	+1	26	33	+6
(減価償却費)	(2)	(2)	(+0.3)	(10)	(13)	(+2.9)
営業利益	4	2	△1	8	8	-
営業利益率	6.6%	3.9%	△2.6%	3.2%	2.9%	△0.3%

2024年度1Q

’23年度1Q比 **1億円 減益**

- ・国内の医薬・医療関連包装材は堅調に推移
- ・インドネシア・タイ子会社は売上が伸び悩む
- ・バイオ医薬品等製造用シングルユースバッグの売上は抗体医薬向けの需要の増加により増収
- ・開発等の先行固定費や人財の投入継続

2024年度業績予想

’23年度比 **利益前年並み**

- ・国内の医薬・医療関連包装材、医薬向け剝離フィルムは堅調に推移する見込み
- ・インドネシア・タイ子会社は第2四半期以降復調の見込み
- ・シングルユースバッグは回復の想定、医療機器及び体外診断薬関連製品でも販売を推進
- ・バイオ関連では、再生医療分野での共同開発費用、医療機器関連での後継機開発等で、固定費投入が増大

(単位：億円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減 (23.1Q比)	2023年度 通期	2024年度 通期予想	増減 (’23年度比)
売上高	85	87	+1	334	310	△24
生活包装及び産業包装関連	62	62	△0	242	214	△28
液体容器	22	25	+2	91	95	+4
(減価償却費)	(4)	(4)	(△0.1)	(17)	(19)	(+1.5)
営業利益	5	5	+0	14	14	-
営業利益率	6.6%	6.8%	+0.2%	4.3%	4.5%	+0.2%

2024年度1Q

’23年度1Q比 0億円 増益

- 生活包装及び産業包装関連では、食品包装、OA機器関連包装では増収を確保したものの、つめかえ包装や粧業包装では減収
- 液体容器は血液検査関連用途の売上が伸長

2024年度業績予想

’23年度比 利益前年並み

- 国内子会社フジモリプラケミカル(株)春日井工場の食品包装事業を24年度第2四半期に譲渡することに伴い、食品包装関連は減収見込み
- つめかえ包装、粧業包装、OA機器関連包装の需要は回復となる予想。環境負荷低減に向けた製品開発を推進
- 液体容器はアジア圏を中心にグローバルでの需要増。引き続き受注好調で増収の見込み

(単位：億円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減 (23.1Q比)	2023年度 通期	2024年度 通期予想	増減 ('23年度比)
売上高	88	132	+44	449	547	+97
ディスプレイ関連	69	101	+32	350	422	+71
電子部材関連他	18	31	+12	98	124	+26
(減価償却費)	(5)	(5)	(△0.4)	(25)	(22)	(△2.8)
営業利益	1	12	+11	30	45	+14
営業利益率	1.3%	9.8%	+8.5%	6.7%	8.2%	+1.5%

2024年度1Q

'23年度1Q比 **11億円 増益**

- ・ディスプレイ関連のプロテクトフィルムは、業界再編により当社の競争力が高まり需要継続による大幅な増収
- ・電子部材関連の情報記録用材は、半導体市場の冷え込みの影響が緩和し増収
- ・プロテクトフィルム、情報記録用材、共に増収効果と生産効率向上により増益

2024年度業績予想

'23年度比 **14億円 増益**

- ・主力のプロテクトフィルムの受注は引き続き堅調に推移する見込み
- ・半導体市場の冷え込みは底打ちし、情報記録用材は回復基調。中長期の需要拡大のトレンドを見込む
- ・損益面では、増収効果から増益を見込む

(単位：億円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減 (23.1Q比)	2023年度 通期	2024年度 通期予想	増減 ('23年度比)
売上高	78	97	+19	316	363	+46
建築資材関連	40	48	+7	158	183	+25
土木資材関連	14	18	+4	51	56	+5
化成品	24	30	+6	106	122	+16
(減価償却費)	(1)	(1)	(+0.1)	(4)	(5)	(+0.2)
営業利益	9	13	+3	30	38	+7
営業利益率	12.0%	13.5%	+1.5%	9.6%	10.5%	+0.8%

2024年度1Q

'23年度1Q比 **3億円 増益**

- ・ 建築資材関連では、空調用配管及び集合住宅向けポイドスラブ、ビル用煙突の売上が好調に推移し増収を確保
- ・ 土木資材関連では、トンネル用資材で増収
- ・ 化成品は半導体、車載フィルム用途の粘着製品の売上が好調で増収

2024年度業績予想

'23年度比 **7億円 増益**

- ・ 建築資材関連では、空調用配管は引き続き受注好調。煙突工事も売上の回復を見込む
- ・ 土木資材関連はトンネル用資材で堅調な推移を想定
- ・ 化成品は国内、中国子会社ともに増収を見込む

総資産は52億円増加し、1,469億円となる

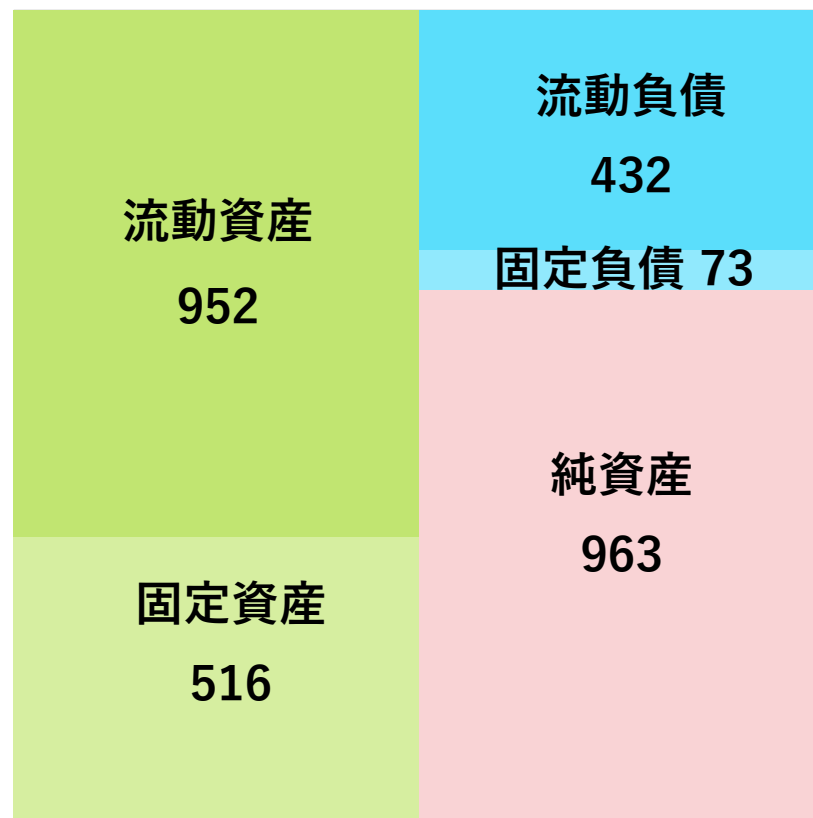
(単位：億円)

2023年度末



総資産 1,416
自己資本比率 60.4%

2024年度1Q末



総資産 1,469
自己資本比率 59.8%

	'21 通期	'22 通期	'23					'24	
			1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	通期 業績予想
売上（百万円）	127,819	129,364	31,893	34,024	35,845	34,391	136,155	38,469	150,000
営業利益（百万円）	10,341	5,882	2,064	1,801	2,514	1,964	8,344	3,479	10,500
経常利益（百万円）	11,102	6,828	2,201	2,113	2,649	1,945	8,910	3,771	11,000
当期利益（百万円）	7,693	4,854	1,952	1,501	△302	1,381	4,532	2,424	6,700
1株当たり当期利益(円)	403.60	255.68	103.75	79.72	△16.10	74.12	241.43	130.42	360.39
1株当たり純資産（円）	4,144.85	4,362.66	4,454.76	4,598.31	4,558.82	4,604.79	4,604.79	4,728.06	-
1株当たり配当額（円）	82	84	-	42	-	42	84	-	126
自己株式取得額(百万円)	208	858	-	-	-	-	974	-	-
総還元性向(%)	23.0	50.5	-	-	-	-	56.3	-	35.0
PBR(倍)	0.9	0.7	-	-	-	-	0.9	-	-
営業利益率	8.1	4.5	6.5	5.3	7.0	5.7	6.1	9.0	7.0
ROA(総資産営業利益率)	8.5	4.6	-	-	-	-	6.2	-	-
ROIC(投下資本利益率)	8.5	4.5	-	-	-	-	6.1	-	-
ROE(自己資本当期純利益率)	10.2	6.0	-	-	-	-	5.4	-	-
設備投資（百万円）	5,436	5,083	1,475	822	3,490	1,595	7,383	3,434	14,632
減価償却費（百万円）	5,369	5,247	1,351	1,486	1,524	1,503	5,866	1,341	6,056
研究開発費（百万円）	3,545	3,759	1,020	1,063	1,092	1,254	4,431	1,162	4,729

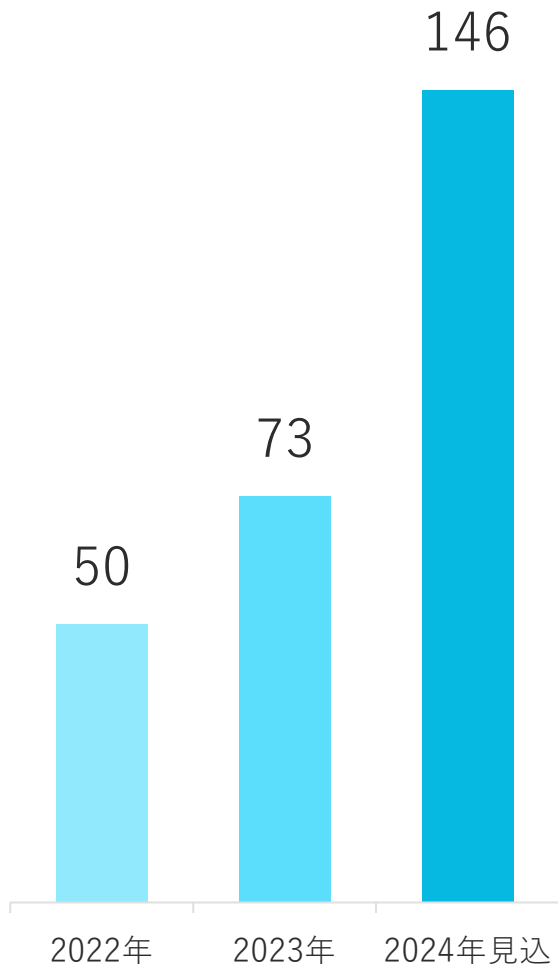
Appendix

(単位：億円)

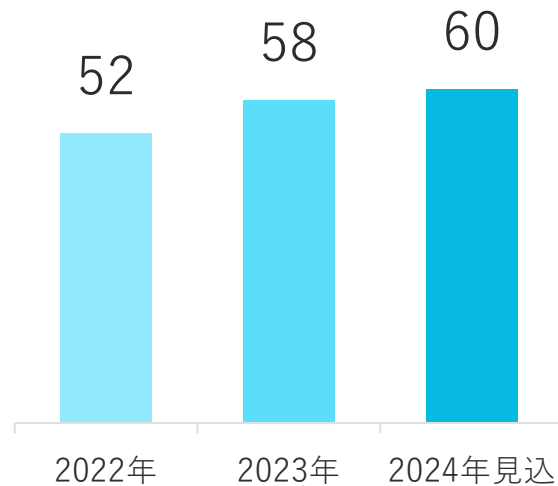
		2024年度 期首 業績予想		2024年度 今回 業績予想		増減	伸び率
売上高		1,480	100.0%	1,500	100.0%	20	1.4%
	ウェルネス	280	18.9%	280	18.7%	—	—
	環境ソリューション	310	20.9%	310	20.7%	—	—
	情報電子	527	35.6%	547	36.5%	20	3.8%
	産業インフラ	363	24.5%	363	24.1%	—	—
営業利益		93	6.3%	105	7.0%	12	12.9%
	ウェルネス	8	2.9%	8	2.9%	—	—
	環境ソリューション	12	3.9%	14	4.5%	2	16.7%
	情報電子	38	7.2%	45	8.2%	7	18.4%
	産業インフラ	35	9.6%	38	10.5%	3	8.6%

(単位：億円)

設備投資



減価償却費



研究開発費

